

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年 2月 18日

配布数 8

回収数 8

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクールJR吹田駅前

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	割合（％）				工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
						はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答		
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	・3組同時のセッションは物が多くなりがちなので、プログラムの段階で道具や遊具の調整をしている。	・工夫している点を継続します。
	2 職員の配置数は適切であるか	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%		・玄関先で同じ時間で身支度の際に混み合うので現状の1～5の順番で定めることに固執せず、必要な行為を円状に表示して順番にこだわらずに、各自が今できることから行い、すべてが終われば指導室へ入れるようにしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%		・基本的にはどなたであっても意見は取り入れるようにして、その内容については検討します。ただその意見を全て実行できるかは要判断で無理な場合は却下となります。 共有のExcelファイルは周知できていますので、そちらにて記述していただくことも可能です。 2月のタイミングの良い時期から週一回程度定期的に話し合いの場を設けます。短い時間でも話し合いの場を作ります。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	・結果の上でコドモンを通し改善策を開示していきます。	・記載頁を職員の皆さんで周知します。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	・セッション数が10月から11月大幅に増えた為、研修の時間確保が課題になっている。	・個別の選択式研修になっていたため、各職員の方それぞれで研修時間を確保をゆだねていましたが、次年度は視聴時間を決定し職員間で共有し、研修時間やその関連業務時間の確保をするようにします。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	・事業所オリジナルでの準備は出来ている。	・アセスメントツールが共有できていなかったで、各自が必ず所持して見返すことができるようにしていきます。
	11 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	12 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・振り返りカンファ時に次のプログラムを概ね共有している。	
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	6	2	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	・基本個別で想定してしまっている。	・個別を基本ベースに集団での関わりを折り込み、支援計画を作成するようにします。
	16 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	3	0	0	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	・必ずという状態ではないが行っている。 ・終了後に実施し、次の支援内容を決定している。	・打ち合わせは前回振り返り後に共有し、その日対応の児童など遊具の共有について効率的な時間配分や配置を事前打ち合わせします。
	17 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
関係機関や保護者との連携	18 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	・記録を書ききれない時には書きとめておくようにしています。	・時間的な余裕がない場合もあるので、事前に時間配分（振り返り時間）を設定・共有して対応できるようにします。
	19 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%		・可能なら児童発達支援管理責任者とそれ以外の対象児童に詳しい方の参加も検討します。
	21 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	22 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	23 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	3	0	0	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%		就学に向けては、年度末にかけて接触的に移行支援につながる活動をしてまいります。
	24 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%		新年度を機に連携がとれるようにはたらきかけをおこなっていきます。
	25 （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	3	1	0	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%		自発的な参加を行います。
	26 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

保護者への説明責任等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	28	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	30	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	・ブログ（リタリコ発達ナビ）等で活動は紹介しているが、利用者様へは不定期に行っている。	・コードモンを使用して事業所利用者のみに配信できるようにしていき、サービス内容の周知を促進します。
	32	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	33	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
非常時等の対応	34	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	・マニュアルは策定できているが、保護者対策となると避難訓練のみとなっている。	避難訓練以外で、感染症マニュアル・防犯マニュアルなどは観察室にファイルにて設置するようにしております。 非常災害時のハザードマップや避難訓練の実績記録を観察室にファイルにて設置するようにしております。
	35	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	1	0	0	100.0%	12.5%	0.0%	0.0%		
	36	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	1	0	0	100.0%	12.5%	0.0%	0.0%		プロフィールシートにて確認できるので周知します。
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	1	0	0	100.0%	12.5%	0.0%	0.0%		ヒヤリハットの事例を月度ごとに報告するようにします。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%		研修の機会は周知し、それ以外でも相互の注意喚起を行えるようにしていきます。